

第1回 日本語教育人材育成スキルアップ研修 アンケート結果

回答者：8／15人中

1. 横山コーディネーターの講義について

(1) 講義の内容はいかがでしたか。

大変参考になった… 7

普通 1

参考にならなかった… 0

(2) 講義についてご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・実態調査からはじまり実施計画、具体的な運営や役割までの流れを伺い、今後どのような関わりができるのかイメージしやすくなりました。
- ・これまでの経緯がよくわかったので、「なぜこうすることになったのか」をよく理解することができ、話を聞きながら教室の具体的なイメージをすることができました。また、起こりうる状況もある程度想定することができましたので、とてもよかったです。
- ・モデル教室開設事業の3年間の事業期間を終えた後に、県内の地域日本語教室がおよび地域社会がどうなっていることを目指すのか、岐阜県の日本語教育体制整備事業が目指す、事業終了後の「体制が整備された」姿がどのようなものなのか、ということは今回のお話の中からはあまり見えてきませんでした。昨年出された実施計画全体のお話とともに、これらについてお聞きしました。
- ・前半では県の取り組みや昨年から今年度の動きについて丁寧にご説明くださり、更なる理解が深まりました。後半では自分が関わる予定の指導者だけでなく、コーディネーターの役割についても詳しく知ることができ、コーディネーターにも興味がわきました。昨年度の研修の内容（米勢さんや北村さんからの）の重要ポイントにも触れられていたことも良かったと思います。
- ・質疑応答の時間もしっかりとってくださったことで、他の参加者の方からちょうど自分が知りたいことの質問も出ており、その時間も有意義だったと思います。
- ・今年コーディネーターとして参加予定ですが、岐阜県の現況や今後の予定を概観することによって、これから活動に対しての心構えが出来たと思います。実際に現地で行ってみないと不明な部分がありそうですが、都度、課題を見いだしていければと思います。
- ・岐阜県の「生活者としての外国人」へ向けた取り組みの枠組みと今後の方向性をよく理解するこ

とができました。また今回の講義について他の参加者からの質問とその回答を伺い、全体に対しての疑問などを整理することができました。教材につきまして、イラストデータ等の話が出ましたが、どこまで使用できるのか、また配布は行われるのかということも次回知りたいです。

- ・モデル日本語教室の位置づけや、どのような目的で実施しようとされているかが、よくわかりました。また、地域日本語教育コーディネーターと日本語指導者の役割についても分けてご説明いただき、この取り組みの中で自分がすべきことがイメージできました。

2. その他、ご意見がありましたらご記入ください。

- ・授業で使用する機材について

視覚教材（keynote:Mac）を使用した授業準備を考えています。会場にはプロジェクターやホワイトボードは準備されますか。またMacのパソコンを持ち込んだ場合、つなぐための機材はお借りできるのでしょうか。

- ・打ち合わせについて

コーディネーターとの授業内容のプログラムの打ち合わせや外部（市役所や消防署など）との打ち合わせが生じた場合、日本語指導者にも何かしらの手当はつきますでしょうか。時間数が重なることを懸念しておりますのでご検討いただけませんでしょうか。

- ・無駄に多く会議をするつもりはありませんが、指導者の会議謝金がないために必要な打ち合わせの声掛けを遠慮してしまいそうです。教室担当者間の打ち合わせや議論は信頼関係の構築、いい教室運営に必要なものだと考えます。予算の都合上仕方ないとは思いますが、ぜひ次年度ご検討いただきたいです。

- ・教室の評価については各地域日本語教育コーディネーターに一任するようなお話でしたが、共通の指標や項目があった方が良いのではないかでしょうか。また、評価は目指す姿や目標と照らし合わせながら行うものなので、この事業の目指す姿を事業関係者内で共有する必要があると思います。

- ・質疑応答の際に、学習者の参加受付を自治体（市町）が担当するため、学習者のレベルをはかるのは難しいとおっしゃっていましたが、それを聞いて思ったことがあります。

その担当される市町の方々は、「やさしい日本語」が使える方々なのでしょうか。使える方であれば、日本語のレベルの認識は、おおよそ共通しているでしょうから、コーディネーターや日本語指導者のやりとりもスムーズになると思います。「ある程度話せる」という基準のすりあわせも事前にしやすいでしょうから、教室活動の準備もしやすくなると思います。反対に「やさしい日本語」が全くわからない方だと、連携がうまく取れないということが考えられます。

教室を実施するスタッフが日本語レベルについて共通認識できていることで、教室活動準備・運営は、より良いものにできると思います。

- ・外部（自治体・消防署）の方が来られる際の打ち合わせに関しては、日本語指導者は当日のみでしょうか。

- ・会場の確認（プロジェクターなど接続のための環境確認）についてですが、基本コーディネーター

の方に行なっていただきますが、足りない資材に関しては自前となりますか。（Mac のため変換コードやアダプター）

- ・次のスキルアップ研修後にブレイクアウトルームでコーディネーターとメンバーで顔合わせをしたい。
- ・私の視点（外国人技能実習生の監理団体職員兼多文化共生ソーシャルワーカー、日本語教室、岐阜県国際交流ボランティア員）から、感想を記載してみます。これまで、実習生向けの教材作成や、在住者向けのはらくための日本語指導について関わってきましたが、実際に教えていると、内容的には生活者向け、在住者向けに区別はありません。いわゆる初級レベル N5～N3（基礎的な会話）は、教室内のレベルは気にしなくていいと思います。日にち、時間、数などの生活上で使う単語は仕事も生活もほぼ同範囲です。

想定される学習者は、「暮らすため、生きるために」日本語を学ぶのであって、それが充足できると学習者自身が感じれば積極的に参加されると思います。実習生も以前より日本語力の重要性を理解しています。読み書きについては、「生活者として」を考えた場合、「あなたは誰（何者）ですか？」との質問への回答すなわち「自分の名前、住所、連絡先、在留情報、所属学校・職場」が言えて、書けることに限定して、5回の講座内で教えるのみでいいと思います。それだけでもかなり有用です。

- ・前期・後期の各カリキュラムを策定する際に、【この1タームで何ができるようになること】を明確化して、市町村、関係ボランティア、学習者の三者が共通で認識おくことが重要だと思います。

外国人の文化やコミュニティでの暮らしや思考回路に慣れていないボランティアさんは日本人的な感覚がどうしても残ってしまうので、教え方が遠回しになりがちのようです。例えば、丁寧に教える方ほど使用する例文のパターンが多くすぎて、結局文型が混乱して嫌になる人が多いです。日本語学校の教員の方は、進学や資格取得を前提とした内容を習得させようとレベルが高すぎることもあります。公的機関によって、決められた期間、回数、予算内で「学習者に満足してもらう教室」は、当たり前のように学校教育を受けてきた私たち日本人が思う内容の30%くらいでも十分です。岐阜県内は、集住地域をのぞき、まだ多文化共生が浸透していない地域がほとんどです。まずは「暮らすためになんとか通じることをめざす」ことが設置条件です。公的機関が整える日本語教室はこの程度を徹底して、それをいかに広く普及させる仕組み作りが重要だと感じます。N3 上級以上を求める学習者は有料の日本語学校や、日本語訓練センターを紹介してあげればよいと思います。この情報を流すのも日本語教室の役割の一つだと思いますがこれはまた別の企画で検討されると思います。

第2回 日本語教育人材育成スキルアップ研修 アンケート結果

回答者：9／16人中

1. 各務講師の講義について

(1) 講義の内容はいかがでしたか。

大変参考になった… 9

普通 0

参考にならなかった… 0

(2) 講義についてご意見・ご感想をお聞かせください。

- 可児市の地域日本語教室というものがどのような経緯をたどって生まれたのか、その間にどのような問題や葛藤があり、それをどのように解決して現在のようになったのかを知ることができました。
地域によってそれぞれ事情が異なるでしょうが、試行錯誤を繰り返す中で、行き詰ったときには各務さんのお話を思い出したいです。
- 各務さんのコーディネーターに対する期待と意識の持ち方の話が、とても参考になった。
- 各務先生のご経験に基づいたお話が色々うかがえ、また、初期のお話の中にはあった日本語教師とのやり取りなど、支援者さん（ボランティアさん）の側からの視点でのお話も興味深かったです。教師の信念とは…など、考えさせられました。指導者として関わる者として、常に心に留めておきたいようなお言葉がたくさん聞けました。
- これまで各務先生（可児市）の素晴らしいご活躍ご活動のお話を伺う機会は多くありましたが、現在に至るまでの熱い思いとご苦労を伺うことは初めてでした。いかに空白地域に根付かせていくのか、このモデル事業を機に各地域に自立してもらえるか、先を見据えて活動していきたいと思います。
- 貴重なご経験をもとにお話しいただけて、とても勉強になりました。地域日本語教室は相互的に学ぶ場であり、地域・生活情報を得る場であるということが、よくわかりました。また、市町との良い関係づくりをすることが、その後の活動につながるポイントとなるということを聞き、なるほどと思いました。活動前に、地域の事情を知ることの大切さに気づけてよかったです。
- 地域の実情、場面に一つ一つ向き合いながら、課題をクリアし、必要とされていることを創り上げていかれた経験をお聞きし、大変勉強になりました。
- 地域の人を巻き込むというのが面白いと思いました。今回私はコーディネーターではありませんが、地域と関わりを持つのは大切だともうので、そのアプローチしていくといいなと思いました。またコーディネーターの仕事は、「私が○○しなきゃ」ではなく、菰田さんのように周りの人に助けてもらって、人と人をつなげていくようなことが、本来の役割なのだと思います。これはコーディネーターに限らず、日本語教師としても大切なことなので忘れないようにしたいです。

- 実際に立ち上げから現在までに起きた問題や、地域のコーディネーターの役割などが経験に基づいて説明されたことで、具体的なイメージが沸きました。今回は行政側とコーディネーターの役割中心のお話でしたが、教師側の心構えなども、もう少しお伺いしたかったです。

2. 横山コーディネーターの講義について

(1) 講義の内容はいかがでしたか。

大変参考になった… 9
普通 0
参考にならなかった… 0

(2) 講義についてご意見・ご感想をお聞かせください。

- これから取り組む仕事の内容をより具体的に考えることができるようになりました。市町の担当者の方や指導者の方と密に情報共有をし、それぞれの地域の事情に合うプログラムを構築していかねば、という気持ちになりました。
- 活用例を複数示していただけで、使用イメージができ、良かったです。実際にできあがったイラスト入りの教材と指導案を拝見し、本当に横山先生がどれだけ多くのお時間を費やして作られたかを想像し（自分も他で作った経験があるため）、本当に感謝の気持ちでいっぱいになりました。
- 教材テキストから指導教務案まで、とても充実していることに感謝しています。ありがとうございました。視覚情報が多く、参考に載せてある資料も充実しているので、授業準備をする際にも活用しやすいです。テキストにあるイラストや図、表はどのような形で受けとることができますか。スキャンして使用することを考えていますが、カラーの方が受講者の方々も見やすいかなと思いました。
- テキストの要点をわかりやすくまとめてご説明いただき、ありがとうございました。活用例を示してくださいたので、授業のイメージがしやすかったです。
- 岐阜県版テキスの使用法について解説いただき、今後授業を作り上げていくうえで大変参考になるお話でした。
- 県版テキストの内容が大変良いと思いました。理想的です！
- 授業の実例を示しながらお話いただいたので、とてもイメージしやすかったです。授業準備だけでなく、地域に住んでいる外国人の方々が活躍できるようなサポートの紹介の話がありましたが、ぜひ参考にさせて頂きたいと思った。
- 今日の講義で気づきましたが、岐阜県作成のイラスト（png 画像？）の背景が透過されておりませんでした。この状態でイラストがデータ配布されるとスライドやプリント作成時に背景が邪魔になるので修正した方がいいと思います。（背景を残した ver. と背景を透過させた ver. の両方があると、尚

よろしいかと思います。)

3. その他、ご意見がありましたらご記入ください。

- ・ メインとサブの発表をしていただきましたが、サブの方にどこまで授業に入って、授業内で担当してもらえるのか等の役割分担が明確にあればありがたいです。今、自分が関わっているところではメインが一人であとは支援者さんがサポートなので、一つの授業は自分で全てを作りますが、ここにサブの方が入ることでどのようにメインの負担が減るのか…など、知りたいです。また、経験年数がある程度ある人同士がペアの地域の場合、トピックによってメインとサブの入れ替わりが可能であると負担のバランスが取れるかもしれませんと思いました。
- ・ 日本語指導者のメイン・サブについて、もう少しご説明いただけないでしょうか。2人の先生が交替で授業を教えていくのか。（単元ごとの交替、授業内での交替） 2人の先生の授業内での役割は全く違いますか。また、地域によっては、受講者の数よりメイン・サブ・ボランティアの方々…とこちら側の人の数の方が多くなることもあるのかなと想像しました。
- ・ これから、皆さんと考え方や授業の組み方、教材の作り方等から、地域での日本語教育について勉強させていただきたいと思います。精一杯頑張ります。
- ・ 担当が前期の教室になっています。2ヶ月もありませんので、仕事などいろいろな予定が入ってきます。教室の日程はいつごろ確定するでしょうか。（コーディネーターさんと市町の担当の方との話したい次第とは思いますが、）
- ・ お二人の講師のお話を聞きながら、「地域コーディネーター」の意味を再度考えさせられました。私は県内外各地で普段、市町村の転入出届、銀行、郵便局、病院、住居の入退去、ゴミ出しなどの説明や同行をしています。地域の温度差や外国人への配慮度はかなり格差を感じています。この中で岐阜県の地域日本語教室に望まれることを記載してみます。
①日本語教室運営（募集や受付程度でOK）に、外国人住民も参画する。←地域の外国人口
コミュニティ世話人を味方に付ける。口コミが一番です。
②公共団体の通訳に頼らない。地元住民を巻き込む。→急場の電話通訳や問い合わせ窓口にはなりますが、「地域生活」においては、アウェイの通訳より、近所の日本人の力は意外と大きいです。例えば病院の診察に困ったら通訳に電話するのではなく、あらかじめ地元の個人医院やドラッグストア、コンビニ店員などとの協力が大切だと感じます。「なにかあった」とときは、郊外地域ほど派出署、消防署もよろこんで協力してくれます。
「いかに地元に密着して暮らすか」が共生の第一歩ですが、各務先生がおっしゃった行政だよりではなく、継続性のある事業のために、地域の当たり前のつながりと日本語教室を結びつけるきっかけづくり

りをこの地域コーディネーターに期待したいです。「日本語教室を作ろう」とするいまの貴課の動きは、民間にとっては何よりも頼もしい声であり力です。日本語教室を市町担当者だけでおわらせず、既存の地元団体との協働を図れるような機会を作っていただきたいと思います。今は学生の身で思うように活動時間がなく何も協力できず、大変申しわけなく思っていますが、また研修に参加したいです。

- ・ 日本語教室は多文化共生の第一歩という言葉が印象的でした。相手が何を大切にしているのか知り、自分が何を大切にしているかを知つてもらいながら、今回の事業に関わっていきたいと思った。その相手とは、地域の外国人の方たちでもあり、ボランティアの方や市役所の方でもあり、一緒に仕事をするコーディネーターや指導者の方でもあると感じました。
- ・ アンケートですが、オンラインの間は Google forms などを使用することは難しいでしょうか。こちらのアンケートは図形の挿入で作られているので、テキストの開始位置や文字の配置がされておりませんでした。

日本語教室 Curso de japonês Lớp học tiếng Nhật

おおがき にほんごひろば

Japanese Language Class 日语教室 Aula japonesa

がつ
8月21日▶9月25日
にち

がつ
にち

むりょう
無料
¥0

どようび
土曜日10:00~11:30 かい
ぜんぶで6回

「おおがき にほんごひろば」は、外国人と日本人が
いっしょに日本語をべんきょうする教室です。
せいかつ ひつよう かいわ
生活で必要な、かんたんな会話ができるようになります。

ばしょ おおがきし
場所：大垣市スイトピアセンター

たいしょう さいいじょう
対象：16歳以上 定員：15人

もうしこみ がつ にち がつ にち
申込：7月15日～8月 8日



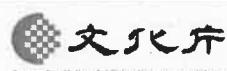
おおがきこくさいこうりゅうきょうかい
大垣国際交流協会(スイトピア)か、市役所のまちづくり推進課にきて、
もうしこんでください。

<しつもんしたい♪>

おおがきしやくしょ すいしんか
大垣市役所 まちづくり推進課
☎ 0584-47-8546
machizukuri@city.ogaki.lg.jp



主催：岐阜県 共催：大垣市



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



OGAKI NIHONGO HIROBA



<Curso de japonês > 21 de Agosto → 25 de Septembro

Aos Sábados das 10:00 às 11:30 (total de 6 aulas) [Livre]

☆Estuda conversação fácil junto com japoneses.

- Local: Ogaki Suitopia Center • Apenas: 15 pessoas (acima de 16 anos)
- Inscrição : 15 de Julho → 8 de Agosto. Na Associação de Intercâmbio Internacional de Ogaki (Suitopia Center) ou Prefeitura de Ogaki.

<日语教室>2021年8月21日→9月25日 [免费的]

每周六10:00 ~ 11:30 (共计6次)

☆和日本人一起学习简单的日语会话。

- 地点:スイトピアセンター(水都中心) • 报名名额: 15 人 (16岁以上的)
- 报名: 7月 15 日～8月 8 日。请来大垣国际交流协会(水都中心),或, 大垣市政厅。

<Japanese Language Class> August 21 → September 25

Saturdays, from 10:00a.m. to 11:30a.m. (6 lessons) [Free of charge]

☆You will learn daily conversation with Japanese supporters.

- Place: Ogaki Suitopia Centre • Class size: 15 people (over 16 year-old)
- Apply: July 15 ~August 8, at the office of OIEA or Ogaki city hall.

<Curso de japonés> 21 de Agosto → 25 de Septiembre

Los sábados de las 10:00 a 11:30 (6 aulas en total) [Gratis]

☆Aprenda conversaciones básicas con japoneses.

- lugar:Ogaki Suitopia Center • Capacidad: 15 personas(16 años y más)
- Aplicación: 15 de Julio → 8 de Agosto. Na Asociación de intercambio internacional de Ogaki (Suitopia) ou ayuntamiento de Ogaki.

<lớp học tiếng Nhật >21 tháng 8 → 25 tháng 9 [miễn phí]

Hàng tuần ngày thứ bảy, từ 10:00 ~ 11:30 (Tổng cộng có 6 lần)

☆Học hội thoại đơn giản với người Nhật.

- địa điểm: Suitopia centre • 15 người (16 tuổi trở lên)
- đăng ký: 15 tháng 7 ~ 31 tháng 7. Vui lòng đến hiệp Hội giao lưu quốc tế Ogaki (Suitopia), hoặc là, tòa thị chính thành phố Ogaki .

○令和3年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

Japanese Class in NAKATSUGAWA

Lớp học tiếng Nhật

ប៊ែនីរួនភាសាអូបុរិ

せいかつ 生活 のための にほんごきょうしつ 日本語教室



むりょう
無料
Free

いつ 7月31日(土)~9月11日(土)の 土曜日

※8月14日(土)はやりません。

13:30 ~ 15:30

ばしょ

なかつがわし ちゅうおうこうみんかん
中津川市 中央公民館

(中津川市 本町 2丁目3-25)

いるもの

かくもの(ペン、鉛筆)

もうしこみ

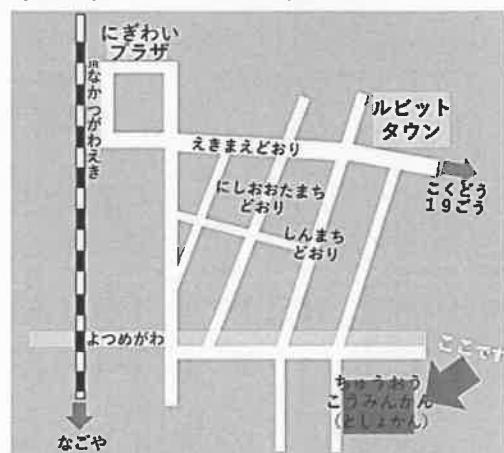
1. 2. 3 の どれか 1 つの
方法で 裏の もうしこみ内容 を 伝えてください。

1. 右のQRコード

2. Mail → kyodo@city.nakatsugawa.lg.jp

3. 電話 → 0573-66-1111 (325)

なかつがわし しみんきょうどうか
中津川市 市民協働課



主催:岐阜県 共催:中津川市

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



●プログラム



No	いつ	べんきょうすること	へや
1	7月31日 (土)	・病院へいく なかつかわし 中津川市の病院 びょういん そうだん 相談できるところ	2-1 がくしゅうしつ 学習室
2	8月7日 (土)	・病院でみてもらう びょうき 病気のなまえ からだ 体のなまえ	2-1 がくしゅうしつ 学習室
3	8月21日 (土)	・くすりをかう なかつかわし 中津川市のくすり屋 や そうだん 相談できるところ	しちょうかくしつ 視聴覚室
4	8月28日 (土)	・台風 たいふう 台風が来るまえに く たいふう 台風が来たら	しちょうかくしつ 視聴覚室
5	9月4日 (土)	・地震 じしん 地震が来るまえに く じしん 地震が来たら	しちょうかくしつ 視聴覚室
6	9月11日 (土)	・避難所・安全などころ ひなんじょ あんぜん にげるところ みずたもの 水、食べ物をもらう	しちょうかくしつ 視聴覚室

もうしこみ
OKのひと

1. 中津川市に住んでいる人
 2. 中津川市の会社で働いている人
 3. 中津川市の学校で勉強している人
- *ひらがな、カタカナが読める人

1.2.3の
どれか一つ
あてはまる

もうしこみ
ないよう
内容

■名前 ■住所 ■あなたと話ができる電話番号
■何歳 ■あなたの国 ■Mail Address(なくてもいいです)
中津川市 市民協働課 Mail: kyodo@city.nakatsugawa.lg.jp
TEL: 0573-66-1111(325)
★勉強したい人がたくさんいるときは抽選して連絡します。

ぎふ の せいかつ の ため の

にほんご



きょうしつ

むりよう
Free of
charge

かかみがはら で せいかつするため に ひつよう な
にほんご を まなびます。



いつ 8/22・8/29・9/5・9/12・9/19・9/26 の6かい
にちようび 10:00~12:00

ばしょ

さんぎょうぶんか
産業文化センター 4F

にし だいに がくしゅうしつ

西ライフデザインセンター第2学習室

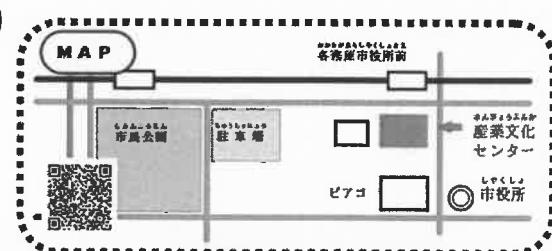
もうしこみ

7/15~8/6 10にんぐらい

QRコードから もうしこんでください。

といあわせ

こくさい こうりゅう
国際交流サロン TEL:058-383-1417



主催：岐阜県 共催：各務原市

1	8/22	かかみがはら の セいかつ じこしょうかいをしよう 「てつづき」って なに? いつ・どこで・どんな「てつづき」をするの? ごみのわけかたをしりたい かかみがはらのいいところ
2	8/29	
3	9/5	けんこう は たいせつ びょうきになつたら どうするの? びょういん? クリニック? 「もんしんひょう」って なに? やっきょくでくすりを かおう
4	9/12	
5	9/19	あんぜん は たいせつ もしも たいふうが きたら もしも じしんが おきたら どこに にげるの? なにを もっていくの?
6	9/26	

ぎふの せいかつのための

にほんご

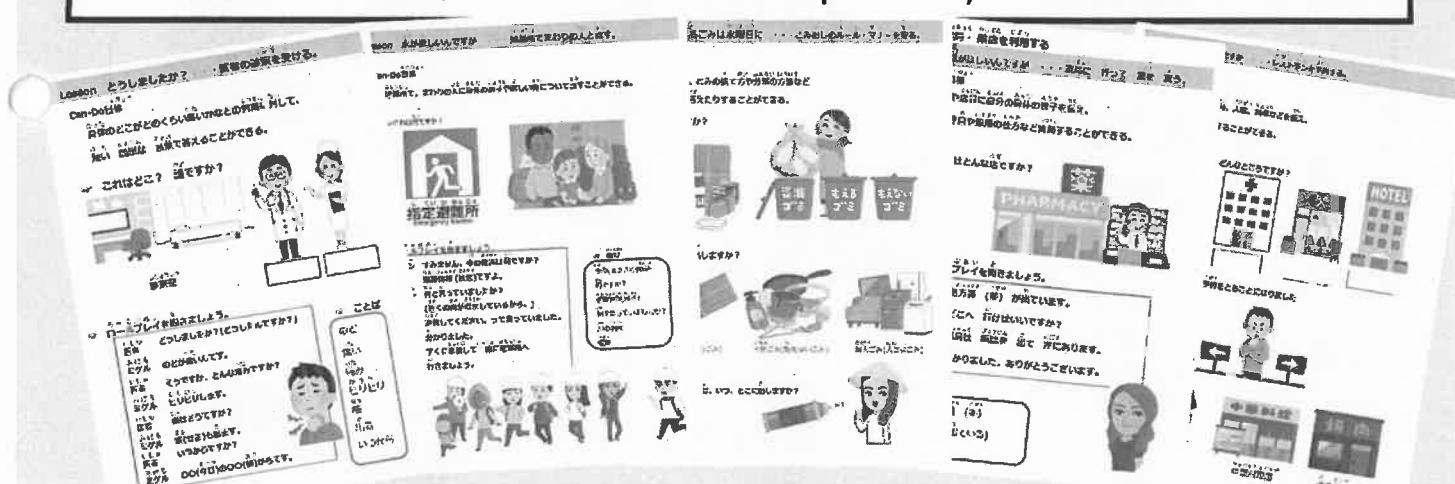
きょうしつ



むりよう
Free of
charge

ぎふで せいかつするために ひつよなにほんごを まなびます。

In this course,
We learn the Japanese you need to live in Gifu.



がつ

にち

にちようび

がつ

にち

にちようび

にちようび

いっ

7月25日（日）～9月19日（日）の 日曜日

AM 10:00 ~ AM 12:00

ばしょ

さかほぎまちやくば
坂祝町役場 3階大会議室

ぎふけんさかほぎさかほぎちょうとりくみ
(岐阜県加茂郡坂祝町取組46-18)

もちもの

えんぴつ、ノート

もうしこみ

でんわ
Mail、電話で もうしこんで ください。

もうしこみのときに、なまえ、でんわばんごうを おしえてください。

さかほぎちょう きかく

坂祝町 企画課

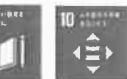
Mail:kikaku@town.sakahogi.gifu.jp

TEL:0574-66-2411

主催：岐阜県 共催：坂祝町



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



●プログラム

No	いつ	ないよう
1	7/25 (日)	 よぼうせつしゅ
2	8/1 (日)	 うけとり
3	8/22 (日)	 レストラン
4	8/29 (日)	 しんさつ
5	9/5 (日)	 てつづき
6	9/19 (日)	

この事業は、文化庁「令和3年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を活用しています。



各務原市モデル日本語教室 アンケート結果

(回答者 3人)

(アンケート①)

【対象】地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業で実施される日本語教室で日本語を学習する外国人

(1) この教室で勉強して日本語が前より上手になりましたか。

とても上手になった	・	・	・	・	・	1
少し上手になった	・	・	・	・	・	1
変わらなかつた	・	・	・	・	・	1

(2) この教室で勉強する前よりも日本語を使ってスムーズに生活ができるようになりましたか。

できるようになった	1
少しできるようになった	2
変わらない	0

(3) この教室で勉強したことで生活がどのように変わりましたか。(複数可)

住んでいる地域の人とのコミュニケーションが増えた ・・・・・2

生活で不自由することが少なくなった ······ 2

生活で不安に思うことが少なくなった

ゴミ出しなどの住んでいる地域のルールでわかることが増えた···3

自分が住む地域について知りたいことが増えた 2

日本の文化・習慣でわかることが増えた

地域のイベント・行事への参加が増えた 1

日本人の知り合いや相談できる人が増えた ······ 1

生活に必要な情報を集めることが増えた 2

その他()

の教室で勉強した日本語がどんな時に役立ちましたか。（複数可）

買い物 ……? 仕事 ……? 学校 ……?

役所 1110 病院 1113 就職 1110

電車・バス 1 近所づきあい 1

知り合い・友達との会話 3 引越し 0

電話 1-1111

電品

(5) 日本語を もっと 勉強したい ですか。

はい ···· 3 いいえ ···· 0

(6) 今後どんなことができるようになりたいですか。(複数可)

- | | | |
|----------------|-------|---|
| 近所の人たちと話す | ····· | 2 |
| 友達や知り合いと話す | ····· | 2 |
| 電話をかけたり電話にこたえる | ·· | 2 |
| 学校からの連絡を理解する | ····· | 1 |
| 役所で手続きをする | ····· | 1 |
| 病院でお医者さんと話す | ····· | 2 |
| メールを書く | ····· | 1 |
| その他 () | | |

(7) どうしてこの教室に来て、日本語を勉強しようと思いましたか。理由を教えてください。

- ・日本での生活についてもっと知りたい。
- ・日本語についてもっと知りたい、日本文化について学びたい。
- ・日本での生活が便利になるように、日本語が上手になりたいからです。

(8) どうやって、この教室のことを知りましたか。

- | | |
|--------------------------------|---------|
| Facebook、メール、Wechat、LINEなどのSNS | ··· 0 |
| 国際交流協会の人からのメール | ··· 0 |
| チラシを見た | ····· 0 |
| (どこで:) | |
| 友人・知人から聞いた | ····· 0 |
| 会社から聞いた | ····· 3 |
| その他 | ····· 0 |

(9) この教室の進め方について、感想を自由に書いてください。

- ・先生方は熱心で親切でフレンドリーです。(複数)

(10) 学習支援者について、何か意見があれば書いてください。

(11) 指導者について、何か意見があれば書いてください。

対象：学習者

(12) また同じような教室が開催されたら、参加したいですか
参加したい・・・〇 参加したくない・・・〇 わからない・・・△

(13) その他、この教室について、何か要望があれば教えてください。

坂祝町モデル日本語教室 アンケート結果

(回答者 6人)

(アンケート①)

【対象】地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業で実施される日本語教室で日本語を学習する外国人

(1) この教室で勉強して日本語が前より上手になりましたか。

とても上手になった ···· 3

少し上手になった 3

麦わらなかつた · · · · 〇

(2) この教室で勉強する前よりも日本語を使ってスムーズに生活ができるようになりましたか。

できるようになった · · · 3

少しできるようになった 3

変わらない 0

(3) この教室で勉強したことで生活がどのように変わりましたか。(複数可)

住んでいる地域の人とのコミュニケーションが増えた ・・・・ 2

生活で不自由することが少なくなった 4

生活で不安に思うことが少なくなった ······ 2

ゴミ出しなどの住んでいる地域のルールでわかることが増えた···4

自分が住む地域について知りたいことが増えた 3

日本の文化・習慣でわかることが増えた 3

地域のイベント・行事への参加が増えた 2

日本人の知り合いや相談できる人が増えた 3

生活に必要な情報を集めることが増えた 6

その他（ ）

(4) この教室で勉強した日本語がどんな時に役立ちましたか。(複数可)

買い物 ···· 1 仕事 ···· 4 学校 ···· 1

役所 ···· 3 病院 ···· 4 就職 ···· 1

電車・バス ・・・ 2 近所づきあい ・・・ 2

知り合い・友達との会話 5 引越し 1

電話 : : : 1 メール : : : 0

その他（ ）

卷之三

(5) 日本語を もっと 勉強したい ですか。

はい ···· 6 いいえ ···· 0

(6) 今後どんなことができるようになりたいですか。(複数可)

近所の人たちと話す ···· 5

友達や知り合いと話す ···· 6

電話をかけたり電話にこたえる ··· 5

学校からの連絡を理解する ···· 3

役所で手続きをする ···· 3

病院でお医者さんと話す ···· 6

メールを書く ···· 4

その他 ()

(7) どうしてこの教室に来て、日本語を勉強しようと思いましたか。理由を教えてください。

- ・日本で長く住みたいので、もっと話せるようになりたい。友達を作つて、もっと勉強したい。
- ・日常生活でより良いコミュニケーションをとりたい。
- ・日本の文化をもっと理解し、自分がどのように振る舞うべきかを知り、結婚式、病院で、正しく話す方法、メッセージを書き、送信する方法、コミュニケーションを改善する方法を学びたいので、外国人の交流を大切にしている役所に感謝。もっと友達を作つてコミュニケーションをとり、隣人を助けるために、翻訳もしていきたい。
- ・日本語をもっと学び、語彙を増やしたいから
- ・もっと日本語を理解したいから

(8) どうやって、この教室のことを知りましたか。

Facebook、メール、Wechat、LINEなどのSNS ··· 2

国際交流協会の人からのメール ··· 0

チラシを見た ···· 2

(どこで：従妹が職場からもらってきた)

友人・知人から聞いた ···· 2

会社から聞いた ···· 0

その他 ···· 0

(9) この教室の進め方について、感想を自由に書いてください。

- ・毎週末勉強したい。
- ・とてもおもしろいコース。もっと日常生活に焦点を当てたコースをお願いします。

- ・私はダイナミックな教育が好きでした！　ありがとう！
- ・完璧なクラス。
- ・もっと参加したい。
- ・学習者にこの教室を知らせたい。

(10) 学習支援者について、何か意見があれば書いてください。

- ・感謝したい
- ・いつも私たちを助けてくれました。
- ・いつも手助けをしてくれて素晴らしいかったです
- ・外国人が理解できるよう学習サポーターがついてくれるのは良いです

(11) 指導者について、何か意見があれば書いてください。

- ・以前は全くしゃべれなかつたけど、会話ができるようになったので感謝したい。
- ・いつもうまく伝えようとしてくれた。
- ・先生はゆっくりと指導してくれるので分かりやすい。

(12) また同じような教室が開催されたら、参加したいですか

参加したい・・・6 参加したくない・・・0 わからない・・・0

(13) その他、この教室について、何か要望があれば教えてください。

- ・土曜日か日曜に開催してほしい
- ・文法や漢字についてもっと知りたいです。
- ・もっと書くことがあれば良い。コース N 4 私もそれが好きでした！
- ・授業を続けていただきたい。
- ・ベビーシッターが欲しい
- ・多くの人が車を持っていないので、オンラインクラスがほしい。

大垣市モデル日本語教室 アンケート結果

(回答者 6人)

(アンケート①)

【対象】地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業で実施される日本語教室で
日本語を学習する外国人

(1) この教室で勉強して日本語が前より上手になりましたか。

- とても上手になった ····· 3
- 少し上手になった ····· 3
- 変わらなかった ····· 0

(2) この教室で勉強する前よりも日本語を使ってスムーズに生活ができるようになりましたか。

- できるようになった ····· 3
- 少しできるようになった ···· 2
- 変わらない ····· 1

(3) この教室で勉強したことで生活がどのように変わりましたか。(複数可)

- 住んでいる地域の人とのコミュニケーションが増えた ····· 5
- 生活で不自由することが少なくなった ················· 3
- 生活で不安に思うことが少なくなった ··················· 2
- ゴミ出しなどの住んでいる地域のルールでわかることが増えた ··· 2
- 自分が住む地域について知りたいことが増えた ············· 4
- 日本の文化・習慣でわかることが増えた ··················· 3
- 地域のイベント・行事への参加が増えた ··················· 4
- 日本人の知り合いや相談できる人が増えた ················· 2
- 生活に必要な情報を集めることが増えた ··················· 4
- その他 ()

(4) この教室で勉強した日本語がどんな時に役立ちましたか。(複数可)

- 買い物 ··· 5 仕事 ··· 2 学校 ··· 1
- 役所 ··· 3 病院 ··· 1 就職 ··· 2
- 電車・バス ··· 2 近所づきあい ··· 3
- 知り合い・友達との会話 ··· 2 引越 ··· 1
- 電話 ··· 1 メール ··· 0
- その他 ()

(5) 日本語を もっと 勉強したい ですか。

はい ···· 6 いいえ ···· 0

(6) 今後どんなことができるようになりたいですか。(複数可)

近所の人たちと話す ······ 4

友達や知り合いと話す ······ 6

電話をかけたり電話にこたえる ··· 6

学校からの連絡を理解する ······ 6

役所で手続きをする ······ 5

病院でお医者さんと話す ······ 6

メールを書く ······ 4

その他 ()

(7) どうしてこの教室に来て、日本語を勉強しようと思いましたか。理由を教えてください。

- ・日本語を学び、生活のスキルを向上させるため
- ・たくさんの人に会いたい、交流したいから(複数)
- ・日本語を身に付けて日本で順調に生活していきたい

(8) どうやって、この教室のことを知りましたか。

Facebook、メール、Wechat、LINEなどのSNS ··· 0

国際交流協会の人からのメール ··· 1

チラシを見た ······ 0

(どこで：)

友人・知人から聞いた ······ 3

会社から聞いた ······ 0

その他 ······ 3

- ・大垣国際交流協会、市役所で聞いた

(9) この教室の進め方について、感想を自由に書いてください。

- ・素晴らしいクラスで多くを学んだ。
- ・たくさんの親切な日本人に会えた(複数)
- ・講座がちょっと少ない。
- ・日本語ができず、日本人と全くかかわったことがない人には、すぐ日本人と交流するのは難しい。

(10) 学習支援者について、何か意見があれば書いてください。

- ・フレンドリーだった
- ・とても気さくで気配りをしてくれた。
- ・皆さんにやさしくしていただき感謝している

対象：学習者

(11) 指導者について、何か意見があれば書いてください。

- ・いい先生でした
- ・みんな親切で感激した

(12) また同じような教室が開催されたら、参加したいですか

参加したい・・・5 参加したくない・・・0 わからない・・・1

(13) その他、この教室について、何か要望があれば教えてください。

- ・もっと講座がほしい
- ・もっと日本語能力を伸ばしたい

中津川市モデル日本語教室 アンケート結果

(回答者 5人)

(アンケート①)

【対象】地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業で実施される日本語教室で日本語を学習する外国人

(1) この教室で勉強して日本語が前より上手になりましたか。

とても上手になった	・・・・・	1
少し上手になった	・・・・・	4
変わらなかつた	・・・・・	0

(2) この教室で勉強する前よりも日本語を使ってスムーズに生活ができるようになりましたか。

できるようになった	1
少しできるようになった	4
変わらない	0

(3) この教室で勉強したことで生活がどのように変わりましたか。(複数可)

住んでいる地域の人とのコミュニケーションが増えた	4
生活で不自由することが少なくなった	5
生活で不安に思うことが少なくなった	2
ゴミ出しなどの住んでいる地域のルールでわかることが増えた	1
自分が住む地域について知りたいことが増えた	1
日本の文化・習慣でわかることが増えた	4
地域のイベント・行事への参加が増えた	1
日本人の知り合いや相談できる人が増えた	2
生活に必要な情報を集めることが増えた	5
その他	0

(4) この教室で勉強した日本語がどんな時に役立ちましたか。(複数可)

買い物	2	仕事	3	学校	0
役所	1	病院	4	就職	0
電車・バス	3	近所づきあい	1		
知り合い・友達との会話		1		引越	0
電話	0	メール	0		
その他 (事故や事件が起きた場合)					

(5) 日本語を もっと 勉強したい ですか。

はい ··· 4 いいえ ··· 0

(6) 今後どんなことができるようになりたいですか。(複数可)

近所の人たちと話す ······ 1

友達や知り合いと話す ······ 4

電話をかけたり電話にこたえる 2

学校からの連絡を理解する · · · 〇

役所で手続きをする ······ 2

病院でお医者さんと話す ····· 5

メールを書く ······ 0

その他（）

(7) どうしてこの教室に来て、日本語を勉強しようと思いましたか。理由を教えてください。

- ・日本での生活と仕事に役に立ちますから。
 - ・日本人とコミュニケーションを取りたい。日本人の友達を作りたい。
 - ・仕事と生活の経験を学ぶために、日本人と仲良くなりたい。
 - ・病院で診察を受ける方法を学びたい。地震、台風、津波が起きる場合は、何を準備すれば良いか、安全を保つためにどうすれば良いか学びたい。
 - ・日本語を勉強したい

(8) どうやって、この教室のことを知りましたか。

Facebook、メール、Wechat、LINEなどのSNS

国際交流協会の人からのメール · · · 0

チラシを見た 0

(どこで：)

友人・知人から聞いた 1

会社から聞いた 4

その他 ······ 0

(9) この教室の進め方について、感想を自由に書いてください。

- ・先生は熱心でフレンドリーに教えました。センターとボランティアの先生に感謝します。(複数)
 - ・楽しかったです。わかりやすいです。先生は丁寧に教えてくれました。
 - ・私にとって、講座はとても役に立ちました。生活のことがより分かるようになりました。

対象：学習者

(10) 学習支援者について、何か意見があれば書いてください。

- ・ボランティアの方々は熱心で、フレンドリーで、明るかったです。感謝します。(複数)

(11) 指導者について、何か意見があれば書いてください。

- ・皆様はとても熱心でした。ありがとうございます。

(12) また同じような教室が開催されたら、参加したいですか

参加したい・・・4 参加したくない・・・0 わからない・・・0

(13) その他、この教室について、何か要望があれば教えてください。

- ・このような講座がまたあれば、参加したいです。とても役に立ちますから。

大垣市モデル日本語教室 アンケート結果

(回答者3人)

(アンケート②)

【対象】地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業で実施する
その他、本事業の取組に参加した日本人（外部講師）

Q 1. 今回の取組に参加したことによって、地域に在住する外国人に対する意識や接し方が変わりましたか

変わった・・・2 少し変わった・・・1 変わらない・・・0

Q 2. Q 1で「変わった」、「少し変わった」と回答した場合、どのように変わりましたか（複数選択可能）

- | | |
|------------------------------|---|
| 地域住民同士であるという意識が高まった | 1 |
| 外国人の出身国の文化・習慣に対する関心が広がった | 1 |
| 日本語教室以外でも外国人とのコミュニケーションが増えた | 0 |
| 日本語教室以外でも外国人と交流する機会が増えた | 0 |
| 日本語教室以外でも外国人の親しい友人ができた | 0 |
| 日本語教室以外でも外国一般の文化・習慣への関心が広がった | 1 |
| 共生社会の実現の必要性をより感じるようになった | 3 |

（自由記述）

- ・外国の方とコミュニケーションや交流、知り合いもできたらいいなと思います。個人的に国籍問わず、知り合いになれる機会があつたらうれしいです。（英語が少しわかる方だと特に嬉しいです。）

Q 3. この教室の進め方や活動についてよかったですと思う点、改善したほうがいいと思う点があれば自由にお書きください。

- ・今までの日本語教室では、日本語レベル分けが必要だったのですが、今回見たものは、サポーターの人数が多くて、様々な日本語のレベルの外国人が同時に参加できて、自分のレベルの中で話をして、とっても楽しかった。いくつかのテーマで自分の日本語を磨いていけるので自分も参加したくなりました。
- ・日本人パートナーを対面に日本語を学ぶ企画は、普段から日本語が苦手な在住外国人の皆さん自分が自分から踏み出せない日本人の方とのコミュニケーションに挑むことができた日本語ひろばでした。日本語も学べられる、そして日本人の方にも近付けられる多文化社会に欠かせない二つの行動につながる事業でもあり、言葉の壁が少しずつ削られてゆく貴重な事業でありました。彼らにとって、今後の日常生活に役立つのではないかと思います。
- ・グループに分かれて授業を進めるので外国の方も気軽にリラックスして受講

できると思いました。様々な国の方がみえますので、文化や習慣も違うので教室は日本で生活する上で大変有意義で大切なことです。改善したほうが良い点は特にないと思います。

Q 4. 教材についてよかったです、改善したほうがいいと思う点があれば自由にお書きください。

- ・覚えた言葉や文を書くのはとっても良いと思いました。本人の能力により結果がついてくる。そして自分のペースで進むので楽しいからやめない。
- ・広告などのチラシを見て話し合う場面・ハザードマップは良かったと思います。
- ・受講される外国の方にわかりやすい資料、スライドになっていたと思います。自分が作成したスライドは、あとからいろいろお伝えしたい事が思い浮かんで、時間があったらもう少し練りたかったです。改善した方がよい点は特にないと思います。

Q 5. 本教室に関するご意見等があればお書きください。

- ・皆さんのが一所懸命話ををしていて、笑顔で参加していました。こんな良い日本語教室はもっと宣伝をして、続けてほしいです。
- ・日本語が苦手な方は、聞き取りと同時に文書等を目で追う力が不十分だったことに気づきました。そこで、プロジェクターの映像と別にホワイトボードに、課題の名詞や動詞（例：コンビニ+いく）の活用と同時に、ホワイトボードに手書きでカタカナ又はローマ字で指導し、彼らが、日本語の聞き取りとカタカナやローマ字で書く習慣に慣れて行くためにも、目で見て正確にイントネーションを書き写せるように取り組み、その時の日本語の段階の力につながるのではと、考えてみました。
- ・この教室で受講される外国の方は、日本語を学びたいという意識が強く学習能力が高いと感じました。いろいろな講習内容があると思いますけど、土日祝に来れない人も、みえるかもしれないですので、平日の夜とかにも教室があると良いと思います。（平日の授業もあるかもしれませんね）

Q 6. ご自身、または所属されている機関・団体が、これまでに日本語教室や外国人住民対象のセミナーや啓発事業に関わったことはありますか。

ない ··· 0

ある ··· 3

- ・親子日本語教室（ブラジル人）
- ・外国人市民のための防災訓練等
- ・岐阜県警察本部交通企画課外国人交通安全指導

Q 7. 依頼から当日の活動終了までの、地域日本語教育コーディネーター・その他

の教室関係者によるサポートについて、ご意見があればお書きください。

- ・ サポーターがいない、普通の日本語教室と思っていましたが、当日の教室の仕組みを見て、緊急にやり方を変更しましたが、思った通りに進めなかった。皆さんに沢山助けて頂きました。ありがとうございました。
- ・ 事前に具体的にどうやって、授業を進めて良いかとか、スライドの構成をしっかり見て頂けましたので授業のイメージがわかりやすく、安心して楽しく授業をすることが出来ました。
また当日、授業の進行を誘導して頂けたので、大変心強かったです。ヨーディネーター様、教室運営者様やスタッフ様に大変感謝いたします。
- ・ 関係者全員のイニシアティブに喜びを感じました。

Q 8. 今後も日本語教室へご協力いただけるでしょうか。

ぜひ協力したい・・・3

協力できない・・・0

その他 0

大垣市モデル日本語教室 アンケート調査

(回答者 8人)

(アンケート②)

【対象】地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業で実施する

- ①日本語学習を支援する人材の研修の受講者
- ②日本語教室に参加した日本語学習支援者
- ③その他、本事業の取組に参加した日本人

Q 1. 今回の取組に参加したことによって、地域に在住する外国人に対する意識や接し方が変わりましたか

変わった・・・3 少し変わった・・・5 変わらない・・・0

Q 2. Q 1で「変わった」、「少し変わった」と回答した場合、どのように変わりましたか（複数選択可能）

- 地域住民同士であるという意識が高まった・・・・・・・・5
- 外国人の出身国の文化・習慣に対する関心が広がった・・・・4
- 日本語教室以外でも外国人とのコミュニケーションが増えた・・・0
- 日本語教室以外でも外国人と交流する機会が増えた・・・・0
- 日本語教室以外でも外国人の親しい友人ができた・・・・0
- 日本語教室以外でも外国一般の文化・習慣への関心が広がった・・1
- 共生社会の実現の必要性をより感じるようになった・・・・5

（自由記述）

- ・自治体の外国人に対する基本的な案内や指導をもう少しきめ細かいといいと思った。

Q 3. この教室に参加される以前に、日本語教室に参加されたことはありますか。

ある・・・4 ない・・・4

Q 4. この教室に参加されたきっかけはなんですか。教えてください。

- ・日本語の教え方を学びたかった
- ・以前から関心があったが、仕事や育児もあり踏み切れなかった。今回の広報を後方で知り、今しかないと思った。
- ・日本語教育に興味があった
- ・国際交流協会の個別学習にも参加しているが、違った形でも参加したいから。
- ・少しでも外国の方に日本語のお手伝いをしたいと思った。
- ・体験したことのない日本語教室のスタイルに興味があったから

Q 5. この教室のことをどうやってお知りになりましたか。

- 市町村の広報誌 ······ 2
- 国際交流協会からのお知らせ ······ 3
- 国際交流協会においてあるチラシ ··· 1
- 大学からのお知らせ ······ 0
- 友人、知人から ······ 0
- その他 ······ 0

Q 6. この教室の進め方や活動についてよかったです、改善したほうがいいと思う点があれば自由にお書きください。

- ・教室の目標がよくわからなかった。学習者の日本語レベルアップか、今後開催予定の日本語教室のプレ授業だったのか。
- ・通訳やサポーターの方が多く参加されていて、とても充実した時間になったと思う。
- ・学習者のレベルが同じではないので、学習者の達成感や難易度に差があると思うが、ある程度のグループ分けをすることで、理解が深まったのではないかと思う。
- ・外部講師（外国人防災リーダーや消防署）は工夫がいると思う。パワーポイントが日本人用としか思えませんでした。
- ・グループのメンバーを交換する形はいいが、時間が短い。

Q 7. 教材についてよかったです、改善したほうがいいと思う点があれば自由にお書きください。

- ・多くの言語で書かれていてわかりやすいと思った

Q 8. コーディネーター、指導者について、何か意見があれば書いてください。

Q 9. 本教室に関するご意見、ご質問等があればお書きください。

- ・貴重な経験ができました。ありがとうございました。
- ・参加した外国人の日本語レベルの差とボランティアの経験値の差があまりに大きくて驚いた。これが今回の教室運営の難しさでもあったと思う。
- ・日本語を学びたいというニーズが多くあることを実感した。学習する場を多く設けていただくと良いと思う。

中津川市モデル日本語教室 アンケート調査

(回答者10人)

(アンケート②)

【対象】地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業で実施する

- ①日本語学習を支援する人材の研修の受講者
- ②日本語教室に参加した日本語学習支援者
- ③その他、本事業の取組に参加した日本人

Q 1. 今回の取組に参加したことによって、地域に在住する外国人に対する意識や接し方が変わりましたか

変わった・・・5 少し変わった・・・5 変わらない・・・0

Q 2. Q 1で「変わった」、「少し変わった」と回答した場合、どのように変わりましたか（複数選択可能）

- 地域住民同士であるという意識が高まった・・・・・・・・6
- 外国人の出身国の文化・習慣に対する関心が広がった・・・・8
- 日本語教室以外でも外国人とのコミュニケーションが増えた・・・0
- 日本語教室以外でも外国人と交流する機会が増えた・・・・0
- 日本語教室以外でも外国人の親しい友人ができた・・・・0
- 日本語教室以外でも外国一般の文化・習慣への関心が広がった・・5
- 共生社会の実現の必要性をより感じるようになった・・・・8

(自由記述)

- ・日本語での伝え方を学ぶことができました。
- ・今まで以上にきにかけるようになった。

Q 3. この教室に参加される以前に、日本語教室に参加されたことはありますか。

ある・・・1 ない・・・9

Q 4. この教室に参加されたきっかけはなんですか。教えてください。

- ・多文化共生に興味があった。
- ・中津川市には多くの外国人がいるので、少しでもコミュニケーションを取れたらと思った。
- ・何かボランティアをしたかったのでいい機会だった。アルバイトでフィリピン人といっしょにはたらいていたこともあり、海外に興味を持っています
- ・母親に誘われた。
- ・外国人の人と接してみたかった。
- ・カンボジアで日本語のボランティアをしたことがあり、興味をもったため。
- ・以前に日本語教室に行きそびれていて、見つけたので。特別な技術がなくて

もできるもので、高校生の息子が興味ありそうだったので申し込んだ。

Q 5. この教室のことをどうやってお知りになりましたか。

- | | | |
|-----------------|-------------------------|-------------|
| 市町村の広報誌 | ··· ··· ··· ··· ··· ··· | 6 |
| 国際交流協会からのお知らせ | ··· ··· ··· ··· ··· ··· | 0 |
| 国際交流協会においてあるチラシ | ··· ··· ··· ··· ··· ··· | 0 |
| 大学からのお知らせ | ··· ··· ··· ··· ··· ··· | 0 |
| 友人、知人から | ··· ··· ··· ··· ··· ··· | 0 |
| その他 | ··· ··· ··· ··· ··· ··· | 3 (市からのメール) |

Q 6. この教室の進め方や活動についてよかったです、改善したほうがいいと思う点があれば自由にお書きください。

- ・学習者がもっとたくさん集まると良いなと思った。
- ・2回出席して、最後の回の進め方は良かったと思う。
- ・もう少し話をしながら、交流できればよかったです。
- ・外国の方に言葉を教えるのが初めてなので、先生のやり方をお手本にしました。さすが、先生です。
- ・絵の入った資料や分かりやすい図を使って進めることができやすかったです。
- ・日本語がわかるレベルがそれぞれ違うので、全く分からない人にはもう少し支援が必要だと感じた。
- ・焦点化され復習もしっかりとできて良かった。
- ・穏やかな雰囲気で楽しく交流できました。

Q 7. 教材についてよかったです、改善したほうがいいと思う点があれば自由にお書きください。

- ・カードで事前にチェックしておくとスムーズにできたかも。カードでは、「うち」といったり「いえ」と言ったりして言い方が変わりました。教材はいいと思った。
- ・日本語ができるレベルによって、もっと教えることができるのではと思った。
- ・1つ1つの単語に絵があると良いと思った。
- ・イラストも一緒にあってよかったです、よりリアルな写真があるとよりわかりやすいと思う。
- ・イラスト、実際の写真があってよかったです。わかりやすい。

Q 8. コーディネーター、指導者について、何か意見があれば書いてください。

- ・はつきり、大きく、ゆっくり、簡単な言葉で話すこと等、とても勉強になった。(複数)
- ・わかりやすく、とても親切でした。
- ・教え方等参考になった。

- ・デモンストレーションがわかりやすい。話し方も参考になった。
- ・素晴らしい指導で勉強になった。やさしく、わかりやすかった。

Q 9. 本教室に関するご意見、ご質問等があればお書きください。

- ・また機会があれば参加したい。楽しかったです。
- ・想像よりも楽しかった
- ・良い機会をいただき、ありがとうございました。（複数）
- ・後半少人数になって少し寂しかったですが、良い機会でした。

各務原市モデル日本語教室 アンケート調査

(回答者5人)

(アンケート②)

【対象】地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業で実施する

- ①日本語学習を支援する人材の研修の受講者
- ②日本語教室に参加した日本語学習支援者
- ③その他、本事業の取組に参加した日本人

Q 1. 今回の取組に参加したことによって、地域に在住する外国人に対する意識や接し方が変わりましたか

変わった・・・0 少し変わった・・・2 変わらない・・・3

Q 2. Q 1で「変わった」、「少し変わった」と回答した場合、どのように変わりましたか（複数選択可能）

- 地域住民同士であるという意識が高まった・・・・・・・・1
- 外国人の出身国の文化・習慣に対する関心が広がった・・・・1
- 日本語教室以外でも外国人とのコミュニケーションが増えた・・・0
- 日本語教室以外でも外国人と交流する機会が増えた・・・・0
- 日本語教室以外でも外国人の親しい友人ができた・・・・0
- 日本語教室以外でも外国一般の文化・習慣への関心が広がった・・0
- 共生社会の実現の必要性をより感じるようになった・・・・1

(自由記述)

- ・当地外国住民への支援提供のPR・参加の動機付けの不足を痛感。

Q 3. この教室に参加される以前に、日本語教室に参加されたことはありますか。

ある・・・4 ない・・・1

Q 4. この教室に参加されたきっかけはなんですか。教えてください。

- ・一緒に学びたかったから。
- ・日本語ボランティアに興味があったので。
- ・日本語支援の幅・知識・スキルを広げ、役に立てれば幸いと...。
- ・各務原市の日本語教室が壊滅状態で（1～3人程度しか外国人参加者もボランティアもいない）忙しくてもこの人と話したい！行きたい！と思ってもらえるほどの魅力が、私たちボランティアにも日本語教室にもないのだと感じていて、岐阜県から派遣される日本語のプロの伝え方や内容を体感して学びたかった。また、岐阜県の方針が知りたかった。

Q 5. この教室のことをどうやってお知りになりましたか。

- | | |
|-----------------|---|
| 市町村の広報誌 | 3 |
| 国際交流協会からのお知らせ | 2 |
| 国際交流協会においてあるチラシ | 0 |
| 大学からのお知らせ | 0 |
| 友人、知人から | 0 |
| その他 | 0 |

Q 6. この教室の進め方や活動についてよかったです、改善したほうがいいと思う点があれば自由にお書きください。

- ・準備がしっかりとされていてよかったです。
- ・どのように日本語で伝えていけばよいかを知ることができました。学習者さんはそれぞれ必要としていることが違うと思うので、そこをどう対応したらよいのか知りたかったです。
- ・いつも事前に準備がしっかりとしてあり、親切、丁寧でよかったです。それだけに参加した外国人が少なすぎて残念に思いました。
あと途中から来なくなった人たちがなぜ来なくなったのか気になります。自分の知りたいことと違ったのか、ただ面倒くさくなったのか…。
- ・指導の方々のことばが明瞭で学習者に分かりやすく、心がけるべき事だと痛感。
- ・読み上げ・リピートについては、少しゆっくりと、学習者自身が自分の声をフィードバックできる程度のゆとりが欲しく思いました。(限られた時間の中では難しいですね。)
- ・内容が詰め込まれている。これに、”よかったです”と”改善したほうがいいと思う点”、両方を感じました。たくさんの情報が伝えられる点はよかったですですが、カリキュラムを時間内にやりきるために急ぎ足になる部分を感じて、”地域の”日本語教室ならば、もう少し対話の時間もあっていいかな?と思います。(仲良くなって、教室だけの関係ではなく、教室外もなにか続くような関係性が築ける時間になるといいなという自論です。)

Q 7. 教材についてよかったです、改善したほうがいいと思う点があれば自由にお書きください。

- ・物の実物が多くあったので、わかりやすくて良かった。
- ・絵が多くよかったです。単語と場面は一緒にくっついていたほうが、あちこち探さなくてすむかなと思いました。学習者さんどなたに当たってもよいように4ヵ国語つけていただけたのはありがたい。これは細かいことですが薬局場面の薬の種類が、日本人でもちょっと使わない言葉がありたり、難しすぎるかなと思いました。
- ・外国人には難しい言葉があるかな?と思うところがありました。内容によっては、そのまま覚えたほうがいい言葉もあると思いますが、わかりやす

い言葉だけでもいいかな？と思うところもありました。

- ・内容には、色々な場面・ことばが網羅されていて良かったです。
ただ、資料の日本語のルビを読み取るには、外国人にとってはひらがなが小さ過ぎて読みづらいと思いました。
- ・沢山の教材、用具、サンプルを用意していただいて有り難かったです。
- ・ごみの捨て方等は地域差があって、岐阜県で一つの教材って難しそうだと感じました。1回ごとにその日使う分だけ教材を渡した方がいいかなと感じました。(外国人から、教材をなくしたといわれて、あげてしまったので、今手元になく、これ以上書けずすみません。)
- ・すごくいろいろ揃っていてすごいと思いました。擬音語擬態語はもっと日本語がわかる人でないと難しいと思いました。
- ・沢山の教材、用具、サンプルを用意していただいて有り難かったです。
- ・ごみの捨て方等は地域差があって、岐阜県で一つの教材って難しそうだと感じました。

Q 8. コーディネーター、指導者について、何か意見があれば書いてください。

- ・皆さん親切でした。頑張っている姿を見て私も頑張ろうという気持ちになります。
- ・今回座学だけと思っていたのですが、実際に学習者さんが入るということで、大丈夫かな？と不安でしたが、指導者さんの導入のおかげでボランティア0日な私でも学習者さんとコミュニケーションを取ることができました。
- ・前半と後半で指導者さんが変わりやり方が変わったので、少し戸惑いました。
- ・今回参加していた外国人にはわかりにくく話し方のときが多いと思いました。
- ・みなさん経験豊かな方々で、大変勉強させてもらいました。有難うございました。
- ・指導者の使う日本語がわかりやすく、こうやって言えば伝わるのか！！！と、勉強になりました。

Q 9. 本教室に関するご意見、ご質問等があればお書きください。

- ・また是非開催して頂きたいです。年の瀬ということもあったと思いますが、だんだん来なくなってしまう外国人。彼らに必要だと感じてもらうには、続けていきたい！と思ってもらうには、何をしたらいいのか。難しいなと思いました。
- ・今回の教室は、日本語の勉強というよりは、ルールの勉強だったので、知りたいことではなかったのかなと。伝えたいことと知りたいことのバランスは難しいなあと改めて感じました。

- ・学習者が年末ということもあり徐々に少なくなってしまい、具体的にどうしたらいいのかまだまだ知りたいことだらけです。継続して第二弾第三弾と開催してくださるとうれしいです。
- ・日本語ボランティアとはどのようなことをしていくのかも知ることができました。これからこの経験を活かせるといいです。ありがとうございました。
- ・今回の教室が今後何らかのかたちで活かされたら嬉しいです。
- ・今回少し感じたのは、彼らはもっと”日本語”自体を学びたいという理由で参加していたように思いました。
- ・折角のよい場なのに学習者が少ないのにはもったいない。
- ・どの程度外国人住民に届いているのか？誰が把握できるのか。実施の日時・回数なども検討の余地があるのか。市（KIA?）がこの教室を開催する狙いは何なのか。
- ・限られた時間の中で、難しいと思いますが、理想としては、”生活に必要な日本語”が、なぜ必要か。について少し説明があるといいなと思いました。日本人にとって当たり前の”ルール”と”ルールを守ること”これが当たり前ではない国も多くあると、外国人の友人と話していると感じます。口で説明してわかってもらえるかな？と思うところもあるし、そもそも日本語教室に来てくれるような外国人は、そこは必要だと感じている部分があるから來てると思うので、あくまで理想です。